

第77回 島根陸上競技選手権大会

競技日程

第1日 5月4日(木)

トラック競技

No.	時刻	招集開始～完了時刻	性	種目	予決	組着	人員
1	9:30	9:00～9:15	女	100mH	予選	2-0+8	16
2	9:40	9:10～9:25	男	110mH	予選	2-0+8	11
3	9:55	9:25～9:40	女	400m	予選	3-0+8	21
4	10:10	1組～3組 9:40～9:55 4組～6組 9:50～10:05	男	400m	予選	6-0+8	47
5	10:35	10:05～10:20	女	5000mW	決勝		2
5	10:35	10:05～10:20	男	5000mW	決勝		5
6	11:15	1組～3組 10:45～11:00 4組～6組 10:55～11:10 7組～8組 11:05～11:20	女	100m	予選	8-0+24	63
7	11:40	1組～3組 11:10～11:25 4組～6組 11:20～11:35 7組～9組 11:30～11:45 10組～12組 11:40～11:55 13組～15組 11:50～12:05 16組～18組 12:00～12:15 19組～21組 12:10～12:25	男	100m	予選	21-0+32	161
8	12:50	12:20～12:35	女	1500m	予選	2組0+15	37
9	13:05	1組～2組 12:35～12:50 3組～4組 12:50～13:05 5組～6組 13:05～13:20	男	1500m	予選	6組0+15	95
10	13:45	13:15～13:30	女	100mH	決勝		8
11	13:50	13:20～13:35	男	110mH	決勝		8
12	14:00	13:30～13:45	女	400m	決勝		8
13	14:05	13:35～13:50	男	400m	決勝		8
14	14:15	13:45～14:00	女	100m	準決	3-2+2	24
15	14:25	13:55～14:10	男	100m	準決	4-1+4	32
16	15:10	14:40～14:55	女	1500m	決勝		15
17	15:20	14:50～15:05	男	1500m	決勝		15
18	16:00	15:30～15:45	女	100m	決勝		8
19	16:05	15:35～15:50	男	100m	決勝		8
20	16:15	15:45～16:00	男	10000m	決勝		8
21	17:00	1組 16:30～16:45 2組 16:40～16:55 3組 16:50～17:05	男	4×400mR	予選	3-0+8	17

フィールド競技

No.	時刻	招集開始～完了時刻	性	種目	予決	組着	人員
1	9:30	8:50～9:00	男	ハンマー投	決勝		2
1	9:30	8:50～9:00	女	ハンマー投	決勝		7
2	9:45	9:05～9:15	男	走幅跳	決勝	A.Bピット	42
3	10:00	9:10～9:20	女	棒高跳	決勝		7
4	11:45	11:05～11:15	男	OP高校ハンマー投	決勝		11
5	13:00	12:10～12:20	男	棒高跳	決勝		13
5	13:00	12:20～12:30	女	走高跳	決勝		9
7	13:50	13:10～13:20	男	円盤投	決勝		2
7	13:50	13:10～13:20	男	OP高校円盤投	決勝		17
8	14:00	14:20～14:30	女	走幅跳	決勝	A.Bピット	25
9	15:30	14:50～15:00	女	円盤投	決勝		23

第2日 5月5日(金)

トラック競技

No.	時刻	招集開始～完了時刻	性	種目	予決	組着	人員
1	9:30	9:00～9:15	女	4×100mR	予選	2-0+8	12
2	9:40	9:10～9:25	男	4×100mR	予選	3-0+8	23
3	9:55	1組～3組 9:25～9:40 4組～5組 9:40～9:55	女	800m	予選	5-0+8	40
4	10:15	1組～3組 9:45～10:00 4組～5組 10:00～10:15	男	800m	予選	5-0+8	45
5	10:40	10:10～10:25	女	400mH	予選	2-0+8	12
6	10:50	10:20～10:35	男	400mH	予選	3-0+8	17
7	11:10	1組～3組 10:40～10:55 4組～6組 10:55～11:10	女	200m	予選	6-0+8	44
8	11:30	1組～3組 11:00～11:15 4組～6組 11:10～11:25 7組～9組 11:20～11:35 10組～12組 11:30～11:45	男	200m	予選	12-0+8	94
9	12:10	11:40～11:55	女	5000m	決勝	男子1組と同時	4
9	12:10	1組 11:40～11:55 2組 11:55～12:10	男	5000m	決勝	2組タイムレース	36
10	13:00	12:30～12:45	女	4×100mR	決勝		8
10	13:05	12:35～12:50	男	4×100mR	決勝		8
11	13:15	12:45～13:00	女	800m	決勝		8
12	13:20	12:50～13:05	男	800m	決勝		8
13	13:30	13:00～13:15	女	400mH	決勝		8
14	13:40	13:10～13:25	男	400mH	決勝		8
15	13:55	13:25～13:40	女	200m	決勝		8
16	14:00	13:30～13:45	男	200m	決勝		8
17	14:15	13:45～14:00	男	OP中高 3000m	決勝		15
18	14:30	14:00～14:15	男	3000mSC	決勝		14
19	15:10	14:40～14:55	女	4×400mR	決勝		8
20	15:20	14:50～15:05	男	4×400mR	決勝		8

フィールド競技

No.	時刻	招集開始～完了時刻	性	種目	予決	組着	人員
1	9:30	8:50～9:00	女	砲丸投	決勝		8
1	9:30	8:50～9:00	男	砲丸投	決勝		1
2	10:00	9:20～9:30	男	三段跳	決勝		19
3	11:30	10:50～11:00	男	やり投	決勝		18
4	12:00	11:20～11:30	男	走高跳	決勝		9
5	13:00	12:20～12:30	男	OP高校 砲丸投	決勝		16
6	14:00	13:20～13:30	女	やり投	決勝		15
6	14:00	13:20～13:30	女	三段跳	決勝		9

練習会場及び練習時間

会場名	練習種別			期間及び時間			備考
	トラック	跳躍	投てき	5/3(水)	5/4(木)	5/5(金)	
本競技場	○	△	△	・13:00～17:00 トラック 跳躍 (HJ.PV.LJ.TJ) 砲丸投 ・13:00～15:00 やり投 ・16:30～17:00 やり投 ・15:00～16:30 円盤投	・7:00～8:50 トラック 跳躍 (HJ.PV.LJ.) 砲丸投 ・7:00～8:30 円盤投 ・競技終了～18:00 トラック やり投	・7:00～8:50 トラック 跳躍 (HJ.PV.TJ.) やり投 ・7:00～8:30 砲丸投	1.2レーン 中・長距離 3～6レーン 短距離・リレー 7・8レーン ハードル種目
自由広場	○	×	×	×	7:00～17:00	7:00～15:00	ミニハードル等の器具使用の練習可
グリーン広場	○	×	×	×	9:00～16:00	9:00～15:00	スパイクシューズの使用禁止

○練習可能 △種目限定 ×練習不可

* 注意事項

1. 練習は各校監督のもと、指定された場所で指定された時間に行い、事故防止に十分配慮すること。
2. 練習場には、選手・監督・コーチ以外は立ち入らないこと。
3. 練習に使用する器具は、原則として各自持参すること。
4. 全天候舗装の走路は、9mm以下のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳・やり投については、12mm以下のスパイクピンが使用できる。
5. 投てき練習は監督付き添いのもと、特に危険を伴うので係員の指示に従い、十分注意して練習すること。
6. 走路の使用は原則として上の表の通りとする。なお、走路上での逆走及び牽引ロープ・ミニハードル等の器具を使用しての練習は危険防止のため禁止とする。
7. スタート練習の前を横切らないこと。特にハードル種目においてはスタート位置が異なるので注意すること。

競技注意事項

本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。

1. 開門時刻 5月4日 7時00分 5月5日 7時00分

2. 練習について

練習はプログラム記載の指定された会場で、日程に従い実施すること。(別表参照)

3. 招集について

(1) 招集所は、100m スタート付近外側に設ける。

(2) 招集開始および完了時刻は右記のとおりである。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始 30 分前	競技開始 15 分前
跳 躍	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前
棒 高 跳	競技開始 50 分前	競技開始 40 分前
投 て き	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

(3) 選手は、当該種目の招集時刻が来たら、選手招集所に用意された出場選手一覧表に、第一回目のチェック

(自分の番号を○で囲む)を招集完了時刻5分前までに行う。

(4) 第1回目のチェックを終えた選手は、招集完了時刻5分前に招集所の席で待機し、係員による最終点呼を受ける。その際競技役員にアスリートビブスの番号と、スパイクを見せ、確認を受けた後、競技役員誘導で競技場に入る。

2種目以上(例えばトラック競技とフィールド競技)を同時刻に兼ねて出場する選手はあらかじめその旨を本人または代理人が当該競技の招集完了時刻前に申し出なければならない。

(5) 招集完了時刻に遅れた選手は当該競技種目を棄権したものとみなして処理する。

(6) 選手の棄権については、大会の権威と運営の円滑を期するため極力避けること。

(7) 申込書類受付後の変更は認めない。

4. 競技場への入退場について

(1) 競技役員の手配に従って整然と行う。

(2) 競技を行う選手以外は、トラック・フィールドに立ち入ってはならない。注意に従わない場合は当該選手の競技を認めない場合がある。

5. 競技について

(1) セパレートレーンにおいては、決勝線通過後、自分のレーン(曲走路)を走り他走者の妨害をしないこと。

(2) TR.6(旧競技規則第144条)の競技中の競技者への助力については特に注意すること。

(3) スパイクシューズのピンは11本以内とし、長さは9mm以下とする。但し、走高跳とやり投は12mm以下のピンとする。

(4) 靴底の厚さはTR.5(旧競技規則第143条)により、800m未満のトラック種目:20mm、800m以上のトラック種目:25mm、フィールド種目:20mm(三段跳は25mm)とする。

(5) タイムレース決勝は、公認記録の低い順に組を作成する。

(6) 次のラウンドに出場するプラス・アルファについては、その競技終了後、記録・情報処理員が番組編成の上、直ちにアナウンサーを通して発表する。但し、同タイムの場合は1000分の1秒の実時間を考慮し判定する。レーンが不足するときは、決勝に出場する選手は抽選で決定する。

(7) トラック競技の準決勝以後と、フィールド競技の決勝については主催者側で公平に組み合わせの上抽選し、走路順、試技順は競技場玄関左側の掲示板に提示する。

(8) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラムに記載のナンバーの左1・2・3……の数字で示す。

(9) アスリートビブス(ナンバーカード)を着用する時は、切ったり、曲げたり、また、いかなる方法でもかくしてはならない。

(10) スターターの合図は英語とし、不正スタート1回で失格とする。

(11) フィールド競技の試技時間は下表の時間を超えてはならない。

残っている競技者数	走高跳	棒高跳	その他
4人以上	1分	1分	1分
2～3人	1分30秒	2分	1分
1人	3分	5分	—
連続試技	2分	3分	2分

6. バーの上げ方について

走高跳及び棒高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。()は練習の高さ。

走高跳	男子(1m70)－1m75－1m80－1m85－1m90－1m95 女子(1m35)－1m40－1m45－1m50－1m55 男女共以後3cmずつ上げる。
棒高跳	男子(3m20)－3m40－3m60－3m80－3m90 女子(1m80)－1m90－2m00－2m10－2m20 男女共以後10cmずつ上げる。

上記以後のバーの上げ方と、天候その他の特殊条件によって変更する場合のバーの上げ方は審判長が決める。

第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。

7. 用器具について

用器具は主催者の用意したものをを使用すること。ただし、やりは競技開始60～70分前の10分間にスタンド下器具庫(100mゴール付近)において検査を受け合格したものに限り使用することができる。(投てき用具は全競技者が使用できるものとする)

8. 表彰について

- (1) 表彰は決勝終了直後実施する。多種目出場で表彰に出られない場合は必ず代理を出すこと。
- (2) 各種目3位までの入賞者に賞状を授与する。優勝者には選手権賞を授与する。(オープン種目除く)

9. 諸届出について

- (1) 抗議申立書はTR8.[旧競技規則第146条]によって総務に提出すること。
- (2) リレーメンバー・オーダーは招集完了時刻の1時間前に所定の用紙に記入の上競技者係に2部提出する。決勝においてもメンバーの変更の有無にかかわらず前記のとおり提出すること。用紙は招集所に用意しておく。
◇リレーチームの編成メンバーは、一度予選に出場した後でもそのメンバーを2名以内に限りほかの競技者と交代することが出来る。また、走者順を変えることもできる。
ただし、交代する競技者は、あらかじめリレー種目、またはそれ以外の種目に申し込んでいる競技者に限る。(詳細はTR24.10[旧競技規則第170条]参照)

10. 県外登録者の参加制限について

島根県の代表を選考または決定する大会であるため、トラック種目は予選のみ、高さを競う競技以外のフィールド種目は3回の試技のみとする。

11. その他

- (1) 選手は、運動時以外は必ずマスクを着用すること。事前健康チェックをし、大会当日必ず検温を行い37.5℃以上の発熱等の異常が認められない場合のみ参加を認める。また「体調管理チェックシート」を各自記入し、保管しておくこと。
- (2) 発病、負傷に対しては応急処置以外の責任は負わない。医務室は本部席に置く。
また大会主催者は、競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。
- (3) 競技場内に、携帯電話等の通信機器を持ち込むことはできない。また、衣類については日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規定」に従うこと。
- (4) 競技場内の更衣室は医務室とするので、使用できません。選手の更衣はグリーン広場の更衣室を使用すること。貴重品の管理は各自で行うこと。紛失の責任は負わない。
- (5) 選手、監督共に競技人としてのマナーを自覚しよう。
- (6) 本大会で8位以内・競歩競技3位以内の入賞者および標準記録を突破し、本大会の推薦を受けたものは、中国選手権大会の出場権を得る。但し、混成競技とオープン種目は除く。
- (7) 保護者・観覧者の応援について、応援場所の制限はありません。また、保護者はマスクを着用し、選手同様大会当日の朝、検温し37.5℃以上の発熱等風邪の症状がある方は来場できません。
- (8) 競技中に応援はマスク着用のこと。